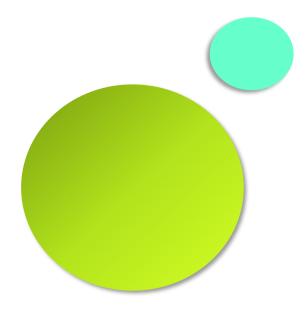
# 富山県内の中小企業動向調査 ファーストTrend

2025年10月号

## -----CONTENTS

中小企業動向調査 [2025年7~9月実績/2025年10~12月見込/2026年1~3月予測]

\_\_\_\_\_\_\_





### 中小企業動向調査(2025年9月末日基準)

この調査は、富山県内企業401社からのアンケート結果をまとめたものです。

企業の調査資料として、2025年7月~9月の実績、2025年10月~12月の見込、2026年1月~3月の先行き見通しを集約した概要です。なお、季節調整は行っていません。

回答企業数 (調査企業数)

401 (643)

うち、製造業77社、非製造業324社

調査時期:2025年10月

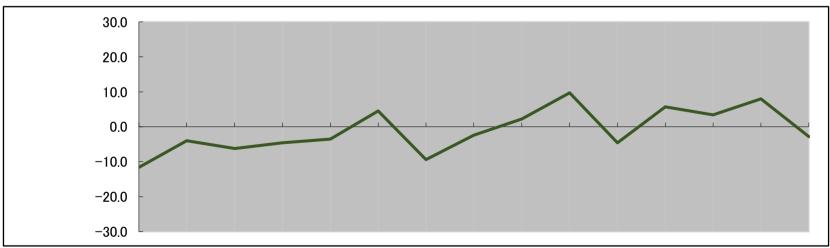
方法: インターネットによる当行取引先へのアンケート実施

日本銀行富山事務所が2025年11月に公表した「富山県金融経済クォータリー2025年秋」によると、「最終需要において個人消費は、物価上昇の影響などがみられるものの、持ち直している。設備投資は、増加している。住宅投資は、建築基準法改正に伴う影響がみられており、持ち直しの動きが一服している。公共投資は、増勢が鈍化している。生産は、弱めの動きとなっている。業種別にみると、医薬品を中心とする化学は、緩やかに増加している。汎用・生産用・業務用機械は、下げ止まっている。電気機械、金属製品は、弱めの動きとなっている。雇用・所得環境は、緩やかに改善している。消費者物価(除く生鮮食品)は、上昇している。企業倒産は、件数は前年並みとなり、負債総額は前年を上回った。」とあります。富山県内の中小企業の景気は、一部に弱めの動きもみられますが、緩やかに回復しているとみられています。

#### I. 企業業況

(小数点第2位を四捨五入)

企業	業況	の推移	<b>§</b> (	(全産業	€)									(%)		見込	予測
			20	22		20	23			20	24			20	25		2026
		、期別	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~
種別			9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
良		い	16.3	22.6	20.7	20.5	20.4	24.2	18.6	20.4	23.7	27.9	20.6	22.9	21.9	21.2	15.2
普		通	55.8	50.9	52.4	54.3	55.7	56.1	53.4	56.8	54.8	53.9	54.2	59.9	59.6	65.6	66.8
悪		い	27.9	26.5	26.9	25.1	23.9	19.7	28.0	22.8	21.5	18.2	25.2	17.2	18.5	13.2	18.0
D		Ι.	-11.6	-4.0	-6.2	-4.6	-3.5	4.5	-9.4	-2.4	2.2	9.7	-4.6	5.7	3.4	8.0	-2.8



富山県内の中小企業の業況を全産業でみると、業況判断指数D.I.「良い-悪い」は、プラス3.4となり、前回比2.3ポイント悪化しました。トランプ関税影響の見極め、最低賃金引上げの影響、物価動向などを注視する必要があると考えられます。

#### I. 企業業況 (続き)

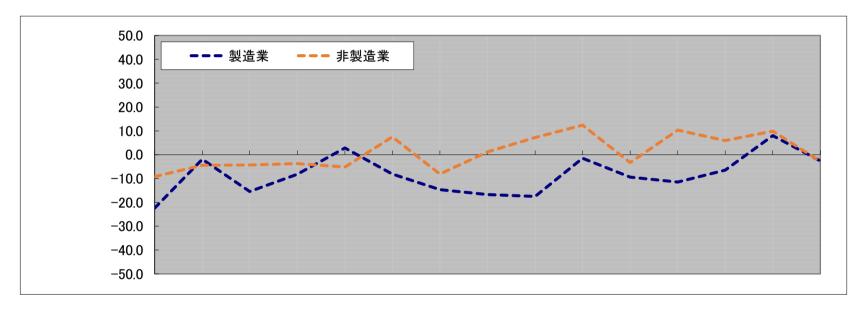
企業業況の推移……(うち製造業のみ)

(小数点第2位を四捨五入)

														(%)		見込	予測
			20	22		2023				20	24			20	25		2026
			7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~
			9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
良	(	٦,	15.5	26.4	25.0	21.9	30.6	25.8	20.6	22.7	21.7	28.8	25.0	20.7	23.4	21.2	20.8
普	ì	通	46.6	45.3	34.6	47.9	41.7	40.3	44.1	37.9	39.1	40.9	40.6	47.1	46.7	65.6	55.8
悪	(	٦,	37.9	28.3	40.4	30.1	27.8	33.9	35.3	39.4	39.2	30.3	34.4	32.2	29.9	13.2	23.4
D	Ι.		-22.4	-1.9	-15.4	-8.2	2.8	-8.1	-14.7	-16.7	-17.5	-1.5	-9.4	-11.5	-6.5	8.0	-2.6

企業業況の推移……(うち非製造業のみ)

															(%)		見込	予測
	_			20	22		20	23			20	24			20	25		2026
				7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~
				9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
良	:		い	16.5	21.8	19.8	20.2	17.7	23.9	18.1	19.8	24.2	27.6	19.6	23.5	21.6	19.8	13.9
普	:		通	57.9	52.0	56.0	55.9	59.4	59.7	55.7	61.6	58.8	57.2	57.5	63.3	62.7	70.3	69.4
悪			い	25.7	26.2	24.1	23.9	22.9	16.4	26.2	18.6	17.0	15.2	22.9	13.2	15.7	9.9	16.7
D		I		-9.2	-4.4	-4.3	-3.7	-5.2	7.5	-8.1	1.2	7.2	12.4	-3.3	10.3	5.9	9.9	-2.8



製造業と非製造業に分けてみると、製造業の業況判断指数D.I.は、マイナス6.5となり、前回比5.0ポイントの改善となりました。トランプ関税の税率が固まったことで安心感が広まったものと推察されます。非製造業ではプラス5.9となり、前回比4.4ポイント悪化しました。2025年10~12月の業況D.I.はプラス圏内を推移する予想ですが、2026年1~3月はマイナス圏内に下降する予測です。人材不足や原価・経費の高止まりなどの経営課題が内包しているものと考えられます。

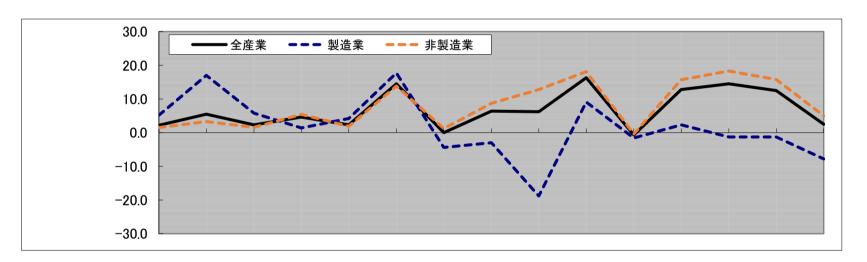
#### Ⅱ. 売上高状況

(小数点第2位を四捨五入)

売」	上高北	犬況	の推	ŧ移⋯⋯	·(全産	(業									(%)		見込	予測
				20	22		20	23			20	24			20	25		2026
				7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~
				9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
増			加	25.7	27.7	26.5	27.6	27.1	31.5	24.4	28.9	28.1	32.1	24.5	27.1	29.7	24.7	19.7
横	ば	Ë	い	50.8	50.0	49.2	49.5	48.1	51.5	51.2	48.6	50.0	52.1	50.3	58.6	55.1	63.1	63.1
減			少	23.5	22.3	24.3	23.0	24.8	17.0	24.4	22.5	21.9	15.8	25.2	14.3	15.2	12.2	17.2
D		Ι		2.2	5.5	2.3	4.6	2.3	14.5	0.0	6.4	6.2	16.3	-0.7	12.8	14.5	12.5	2.5

売」	上高状态	況の推	<b>達移</b>	・(うち	製造業	(のみ)								(%)		見込	予測
			20	22		20	23			20	24			20	25		2026
			7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~
			9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
増		加	32.8	37.7	34.6	28.8	33.3	40.3	22.1	31.8	20.3	28.8	23.4	26.4	26.0	26.0	18.2
横	ば	い	39.7	41.5	36.5	43.8	37.5	37.1	51.4	33.4	40.6	51.5	51.6	49.5	46.7	46.7	55.8
減		少	27.6	20.8	28.8	27.4	29.2	22.6	26.5	34.8	39.1	19.7	25.0	24.1	27.3	27.3	26.0
D	. ]	[ .	5.2	17.0	5.8	1.4	4.2	17.7	-4.4	-3.0	-18.8	9.1	-1.6	2.3	-1.3	-1.3	-7.8

売」	上高划	代況の	拍	移	・(うち	5非製造	き業のみ	<del>)</del> )							(%)		見込	予測
	2022 2023 2024 2025											2026						
				7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~
		_		9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
増		į.	几	24.1	25.8	24.9	27.3	25.5	29.5	25.0	28.1	30.2	32.9	24.8	27.3	30.6	24.4	20.1
横	ば	. (	۱,	53.3	51.6	51.8	50.8	50.9	54.9	51.2	52.5	52.4	52.3	50.0	61.1	57.1	67.0	64.8
減		1	Ŋ	22.6	22.5	23.3	21.9	23.6	15.7	23.8	19.4	17.4	14.8	25.2	11.6	12.3	8.6	15.1
D		Ι.		1.5	3.3	1.6	5.4	1.9	13.8	1.2	8.7	12.8	18.1	-0.4	15.7	18.3	15.8	5.0



売上高D.I.は全産業ではプラス14.5となり、前回比1.7ポイント改善しました。2025年10月以降もプラス圏内での推移となる予想です。

製造業と非製造業に分けてみると、製造業ではマイナス1.3となり、前回比3.6ポイント悪化しました。2025年10~12月は横ばい、2026年1~3月は悪化する予想となっています。

非製造業はプラス18.3となり、前回比2.6ポイント改善しました。業種別にみると、電気・ガス事業、情報通信業、運輸業、卸売業において改善傾向にあるものの、建設業、サービス業においては悪化傾向にあります。

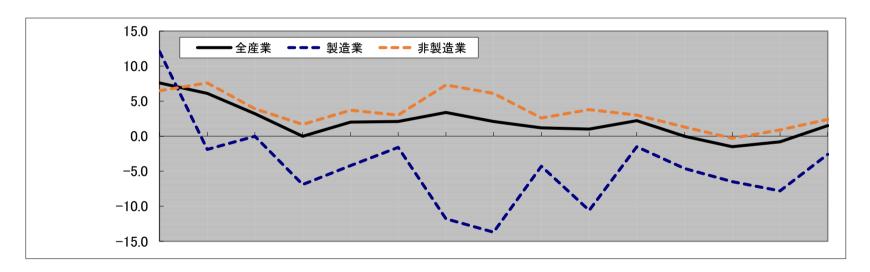
#### Ⅲ. 製品在庫水準

(小数点第2位を四捨五入)

製品	る在り	車水	準σ.	)推移…	… (全	産業)									(%)		見込	予測
				20	22		20	23			20	24			20	25		2026
				7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~
				9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
不			足	13.2	11.0	9.7	7.8	9.0	8.2	9.8	6.7	7.8	5.8	7.6	5.9	4.2	3.7	4.2
適			Ħ	81.2	84.1	83.8	84.3	84.0	85.8	83.8	88.7	85.6	89.4	87.0	88.2	90.1	91.8	93.1
過			剰	5.6	4.9	6.5	7.8	7.0	6.1	6.4	4.6	6.6	4.8	5.4	5.9	5.7	4.5	2.7
D		I		7.6	6.1	3.2	0.0	2.0	2.1	3.4	2.1	1.2	1.0	2.2	0.0	-1.5	-0.8	1.5

製品在属	事水準の	D推移··	(ラ	ち製造	<b>造業の</b> み	<del>,</del> )							(%)		見込	予測
	2022 2023								20	24			20	25		2026
		7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~
		9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
不	足	19.0	11.3	15.4	8.2	8.3	8.1	2.9	3.0	8.7	1.5	6.3	5.7	3.9	3.9	2.6
適	正	74.1	75.5	69.2	76.7	79.2	82.3	82.4	80.3	78.3	86.4	85.9	84.0	85.7	84.4	92.2
過	剰	6.9	13.2	15.4	15.1	12.5	9.7	14.7	16.7	13.0	12.1	7.8	10.3	10.4	11.7	5.2
D.	Ι.	12.1	-1.9	0.0	-6.9	-4.2	-1.6	-11.8	-13.7	-4.3	-10.6	-1.5	-4.6	-6.5	-7.8	-2.6

製品	在庫水準の	D推移··	(き	ち非製	製造業 <i>0</i>	Dみ)							(%)		見込	予測
		20	22		20	23			20	24			20	25		2026
		7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~
		9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
不	足	11.9	10.9	8.6	7.7	9.2	8.2	11.5	7.6	7.5	6.8	7.9	6.0	4.3	3.7	4.6
適	正	82.8	85.8	86.8	86.2	85.2	86.6	84.3	90.9	87.6	90.2	87.2	89.3	91.1	93.5	93.2
過	剰	5.4	3.3	4.7	6.1	5.5	5.2	4.2	1.5	4.9	3.0	4.9	4.7	4.6	2.8	2.2
D.	. I .	6.5	7.6	3.9	1.7	3.7	3.0	7.3	6.1	2.6	3.8	3.0	1.3	-0.3	0.9	2.4



製品在庫水準D.I.はマイナス1.5となり前回比1.5ポイント悪化しました。2025年10月以降は改善傾向で推移する予想です。

製造業はマイナス6.5と前回比1.9ポイント悪化しました。2025年10月以降もマイナス圏内で推移する予想です。 非製造業はマイナス0.3と前回比1.6ポイント悪化しましたが、2025年10月以降はプラス圏内で推移する予想で す。

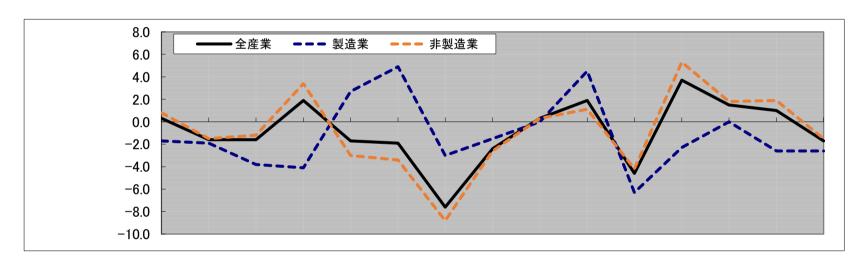
#### IV. 資金繰状況

(小数点第2位を四捨五入)

資金	全繰り	犬況	の推	≇移⋯⋯	·(全産	(業									(%)		見込	予測
2022 2023 2024 2025											2026							
				7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~
				9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
ゆ	る	)	い	15.0	14.9	16.8	14.3	14.3	13.6	9.8	13.7	12.3	15.5	13.0	16.3	15.7	13.5	13.0
普			通	70.2	68.6	64.7	73.2	69.7	70.9	72.8	70.2	75.7	70.9	69.4	71.1	70.1	74.0	72.3
厳	し	,	い	14.7	16.5	18.4	12.4	16.0	15.5	17.4	16.1	12.0	13.6	17.6	12.6	14.2	12.5	14.7
D		Ι		0.3	-1.6	-1.6	1.9	-1.7	-1.9	-7.6	-2.4	0.3	1.9	-4.6	3.7	1.5	1.0	-1.7

資金	金繰状	況の打	隹移	・(うち	<b>製造業</b>	≝のみ)								(%)		見込	予測
			20	22		20	23			20	24			20	25		2026
			7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~
			9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
ゆ	る	い	12.1	7.5	13.5	12.3	12.3	21.0	8.8	12.1	10.1	13.6	10.9	13.8	14.3	11.7	11.7
普		通	74.1	83.0	69.2	71.2	78.1	62.9	79.4	74.3	79.8	77.3	71.9	70.1	71.4	74.0	74.0
厳	U	しい	13.8	9.4	17.3	16.4	9.6	16.1	11.8	13.6	10.1	9.1	17.2	16.1	14.3	14.3	14.3
D		Ι.	-1.7	-1.9	-3.8	-4.1	2.7	4.9	-3.0	-1.5	0.0	4.5	-6.3	-2.3	0.0	-2.6	-2.6

資金	已繰り	、	の推	≇移⋯⋯	・(うち	5非製造	き業のみ	<del>/</del> )							(%)		見込	予測
	2022 2023 2024 2025													2026				
				7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~
		_		9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
ゆ	る		$\mathcal{I}$	15.7	16.4	17.5	14.8	14.8	11.9	10.0	14.1	12.8	15.9	13.5	16.9	16.0	13.9	13.3
普			通	69.3	65.8	63.8	73.7	67.4	72.8	71.2	69.2	74.7	69.3	68.8	71.5	69.8	74.1	71.9
厳	し		$\mathcal{L}$	14.9	17.8	18.7	11.4	17.8	15.3	18.8	16.7	12.5	14.8	17.7	11.6	14.2	12.0	14.8
D		Ι		0.8	-1.5	-1.2	3.4	-3.0	-3.4	-8.8	-2.6	0.3	1.1	-4.2	5.3	1.8	1.9	-1.5



資金繰り状況D.I.は全産業でプラス1.5と前回比2.2ポイント悪化しました。

製造業は0.0と前回比2.3ポイント改善しました。2025年10月以降はマイナス圏内で推移する予想です。 非製造業はプラス1.8と前回比3.5ポイント悪化しました。2025年10~12月はプラス圏内で推移する予想ですが、 2026年1~3月はマイナス圏内で推移する予想です。電気・ガス事業、情報通信業、運輸業、卸売業、金融・保険 業、宿泊業において悪化傾向にあります。

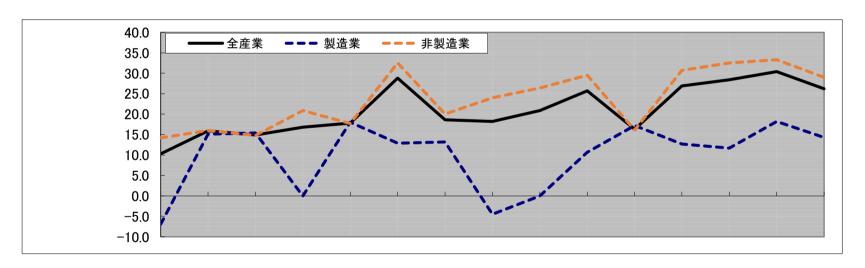
#### V. 利益状況

(小数点第2位を四捨五入)

利益状況の推移	刊益状況の推移(全産業) (%)														
	20	2022		2023			2024				2025				2026
	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~
	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
黒 字	35.4	42.4	39.8	40.0	39.1	47.6	41.5	40.1	42.8	45.1	41.5	46.1	46.9	43.6	39.2
収支トントン	39.5	31.1	35.3	36.8	39.7	33.6	35.6	38.0	35.3	35.5	33.3	34.7	34.6	43.2	47.8
償却後赤字	25.1	26.5	24.9	23.2	21.3	18.8	22.9	21.9	21.9	19.4	25.2	19.2	18.5	13.2	13.0
D . I .	10.3	15.9	14.9	16.8	17.8	28.8	18.6	18.2	20.9	25.7	16.3	26.9	28.4	30.4	26.2

利益状況の推移	川益状況の推移(うち製造業のみ) (%)														
	20	2022		2023				2024				2025			2026
	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~
	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
黒字	29.3	41.5	46.2	31.5	45.8	41.9	42.6	30.3	34.8	33.4	46.9	41.4	40.3	41.6	37.7
収支トントン	34.5	32.1	23.1	37.0	26.4	29.0	28.0	34.9	30.4	43.9	23.4	29.9	31.1	35.0	38.9
償却後赤字	36.2	26.4	30.8	31.5	27.8	29.0	29.4	34.8	34.8	22.7	29.7	28.7	28.6	23.4	23.4
D . I .	-6.9	15.1	15.4	0.0	18.0	12.9	13.2	-4.5	0.0	10.7	17.2	12.7	11.7	18.2	14.3

利益状況の推移	刊益状況の推移(うち非製造業のみ) (%)														
	2022 2023						2024					20		2026	
	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~
	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
黒 字	36.8	42.5	38.5	42.1	37.3	48.9	41.2	42.6	44.9	48.1	40.2	47.3	48.5	44.1	39.5
収支トントン	40.6	30.9	37.7	36.7	43.2	34.7	37.6	38.8	36.6	33.3	35.7	36.1	35.5	45.1	50.0
償却後赤字	22.6	26.5	23.7	21.2	19.6	16.4	21.2	18.6	18.5	18.6	24.1	16.6	16.0	10.8	10.5
D . I .	14.2	16.0	14.8	20.9	17.7	32.5	20.0	24.0	26.4	29.5	16.1	30.7	32.5	33.3	29.0



全産業の利益状況D.I.はプラス28.4と前回比1.5ポイント改善しました。

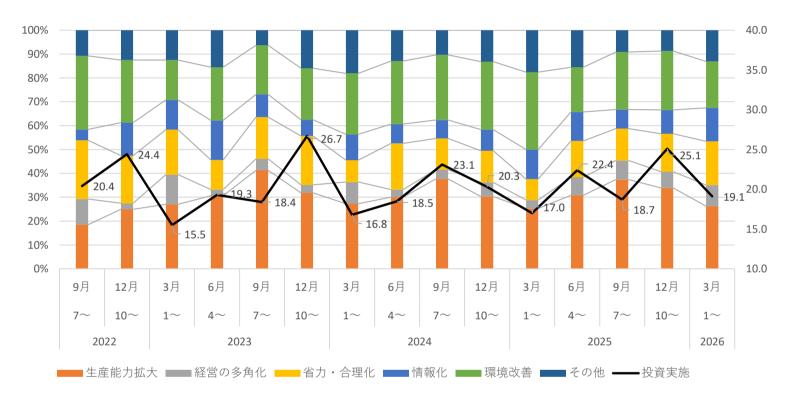
製造業はプラス11.7と前回比1.0ポイント悪化しました。2025年10月以降もプラス圏内で推移する予想です。 非製造業はプラス32.5と前回比1.8ポイント改善しました。2025年10月以降もプラス圏内で推移する予想です。 建設業以外の業種において改善傾向にあります。

#### VI. 設備投資動向

(小数点第2位を四捨五入)

設	投備投資の有無 (%)															見込	予測	
	_			2022		2023				2024				2025				2026
				7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~
				9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
投	資	実	施	20.4	24.4	15.5	19.3	18.4	26.7	16.8	18.5	23.1	20.3	17.0	22.4	18.7	25.1	19.1
投	資	Ą	ず	79.6	75.6	84.5	80.7	81.6	73.3	83.2	81.5	76.9	79.7	83.0	77.6	81.3	74.9	80.9

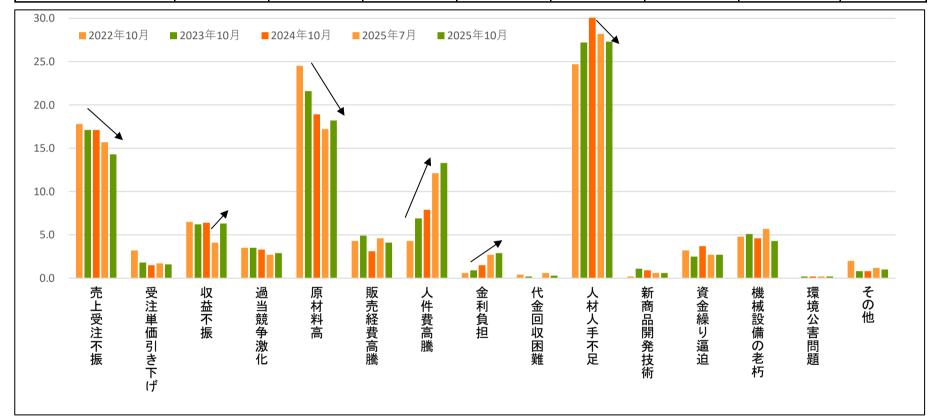
設備投資の目的	設備投資の目的(実施先について)														
	2022 2023							20	24		2025				2026
	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~
	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月
生産能力拡大	18.5	25.0	27.0	30.6	41.3	31.8	27.3	30.0	37.7	30.3	25.3	30.8	37.4	33.9	26.2
経営の多角化	10.8	2.5	12.5	2.6	4.8	3.4	9.1	3.2	3.9	5.9	3.5	7.6	8.0	6.8	8.9
省カ・合理化	24.6	20.0	18.8	12.4	17.5	20.5	9.1	19.4	13.0	13.3	8.8	15.2	13.4	15.9	18.3
情 報 化	4.6	13.8	12.5	16.6	9.5	6.8	10.9	8.1	7.8	8.8	12.4	12.1	8.0	10.0	14.1
環境改善	30.8	26.3	16.7	22.3	20.6	21.6	25.5	26.4	27.3	28.5	32.4	18.8	24.1	24.7	19.4
そ の 他	10.8	12.5	12.5	15.5	6.3	15.9	18.1	12.9	10.3	13.2	17.6	15.5	9.1	8.7	13.1



設備投資を実施した企業は18.7%となり、前回比3.7ポイント下降しました。設備投資意欲について、2025年10~12月は上昇傾向を予想していますが、2026年1~3月は下降傾向を予想しています。 設備投資を実施した目的について、「生産能力拡大」は37.4%と前回比6.6ポイント上昇しました。「環境改善」は24.1%と前回比5.3ポイント上昇しました。「省力・合理化」は13.4%と前回比1.8ポイント下降しました。「情報化」は8.0%と前回比4.1ポイント下降しました。「経営の多角化」は8.0%と前回比0.4ポイント上昇しました。引き続き、「生産能力拡大」「環境改善」を目的とした設備投資動向が続くと推察されます。

(%:複数回答あり) (小数点第2位を四捨五入)

	,												
	2022年10月	2023年10月	2024年10月	2025年7月	2025年10月			前回比増減					
	(3年前同月)	(2年前同月)	(前年同月)	(前回)	(今回)	(うち製造業)	(うち非製造業)						
売 上 受 注 不 振	17.8	17.1	17.1	15.7	14.3	15.4	14.0	<b>▲</b> 1.4					
受注単価引き下げ	3.2	1.8	1.5	1.7	1.6	2.3	1.4	▲ 0.1					
収 益 不 振	6.5	6.2	6.4	4.1	6.3	8.4	5.8	2.2					
過 当 競 争 激 化	3.5	3.5	3.3	2.7	2.9	0.8	3.4	0.2					
原 材 料 高	24.5	21.6	18.9	17.2	18.2	20.8	17.5	1.0					
販売 経費 高騰	4.3	4.9	3.1	4.6	4.1	4.6	4.0	▲ 0.5					
人 件 費 高 騰	4.3	6.9	7.9	12.1	13.3	10.8	14.0	1.2					
金 利 負 担	0.6	0.9	1.5	2.7	2.9	3.1	2.8	0.2					
代 金 回 収 困 難	0.4	0.2	0.0	0.6	0.3	0.0	0.4	▲ 0.3					
人材人手不足	24.7	27.2	30.1	28.2	27.3	22.3	28.5	▲ 0.9					
新商品開発技術	0.2	1.1	0.9	0.6	0.6	0.8	0.6	0.0					
資金繰り逼迫	3.2	2.5	3.7	2.7	2.7	1.5	3.0	0.0					
機 械 設 備 の 老 朽	4.8	5.1	4.6	5.7	4.3	8.4	3.2	<b>▲</b> 1.4					
環境公害問題	0.0	0.2	0.2	0.2	0.2	0.0	0.2	0.0					
そ の 他	2.0	0.8	0.8	1.2	1.0	0.8	1.2	▲ 0.2					



当面の経営上の問題点として前回より引き続き「人材人手不足」が最も多く27.3%となります。次いで高い項目は「原材料高」の18.2%、3番目に高い項目は「売上受注不振」の14.3%、4番目に高い項目は「人件費高騰」の13.3%となり、経営上の問題点のトレンドは前回と同じ傾向となっており、引き続きトレンドは継続すると推察されます。また、前回比増減が大きい項目として、「収益不振」が6.3%と前回比プラス2.2ポイントとなっております。

## コンサルティングサービス

#### 富山第一銀行コンサルティングの特徴

100社以上のコンサルティング支援実績

オーダーメイド型の 伴走支援

地域やお取引先との幅広いネットワーク

### 成長戦略策定支援サービス

- 申 中期経営計画・経営戦略策定
- 新事業展開・事業再構築戦略策定
- 経営理念・経営ビジョン策定
- 企業のあるべき姿・全社戦略・事業戦略策定
- マーケティング・ブランド戦略策定

### 経営改善支援サービス

- 売上拡大に向けた課題整理と改善策の策定
- 原価管理体制の構築、業務効率化支援
- 部門別・販売先別などの収益管理の見える化
- 工程別の課題抽出と生産管理体制の構築
- ミス・ロス低減に向けた改善策の検討

## 各種補助金申請の ご支援

事業再構築補助金、ものづくり補助金など各種補助金の申請支援

## コンサルティング サービス (伴走支援)

### BCP計画策定 サポートのご支援

● 自然災害などの緊急事態に備えた事業継続計画の策定支援

### DXコンサルティングのご支援

- 業務棚卸、フローの見える化による課題抽出と 解決策の検討
- 勤怠管理、労務管理、在庫管理、販売管理、 収益管理、営業管理などのDX化支援
- 入出金業務、給与計算、経費精算などの業務 効率化サポート

## 人事評価制度・組織体制の強化 ・人材育成のご支援

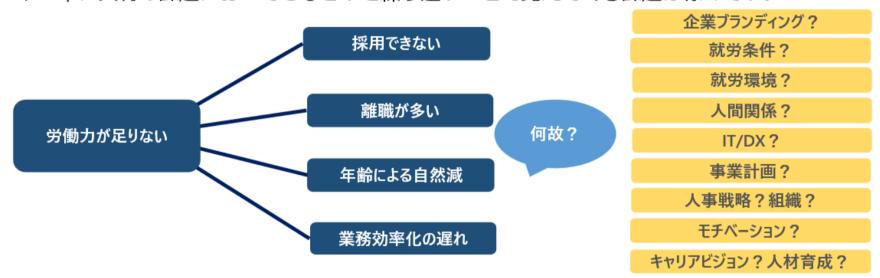
- 人事評価制度の導入・改定
- 賃金体系の策定
- 従業員満足度(ES)向上策の策定
- 従業員向けアンケート調査・個別面談の実施
- 社員向け経営計画発表会の開催
- プロジェクトチーム (PT) の運営サポート

## このようなお困りごとございませんか

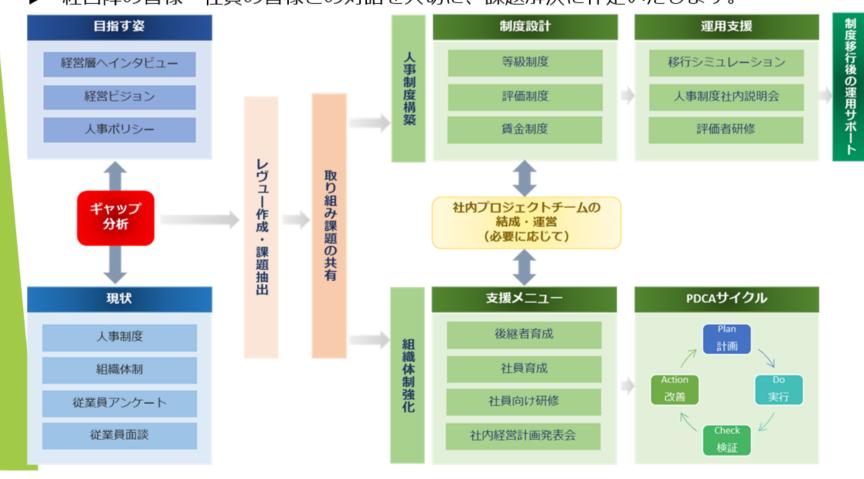
- ◆ 社員の採用ができない、採用した社員が定着しない
- ◆ 賃金テーブル、評価する基準がなく、社長の裁量で昇給をしている
- ◆ 人事制度はあるが、永年見直しをせずに運用を続けている
- ◆ 会社の求める人材、役割、スキルを明確にしたい
- ◆ 社員の働くモチベーションを高めたい
- ◆ 会社の経営方針を社員と共有出来ていない
- ◆ 後継者、幹部社員候補の育成が進んでいない

## 貴社の人事・組織に関するお困りごとの整理。 解決に向けた支援に取り組みます

▶ 単に人材の課題においてもなぜ?を繰り返すことで見えてくる課題は様々です。

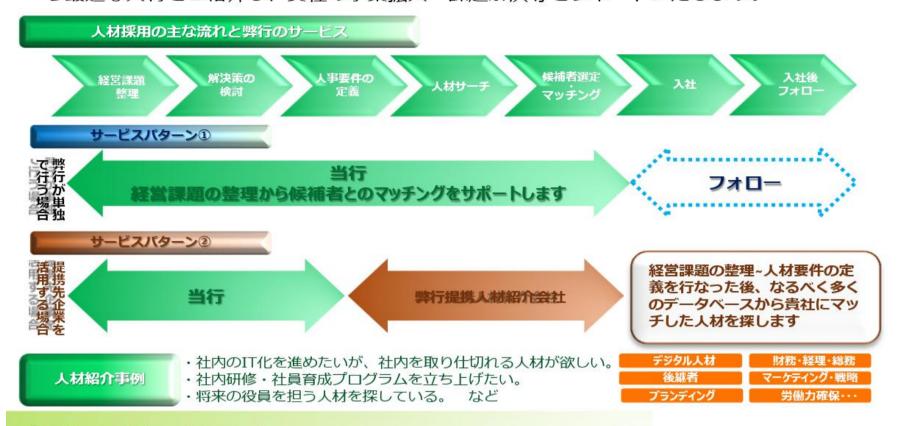


▶ 経営陣の皆様・社員の皆様との対話を大切に、課題解決に伴走いたします。



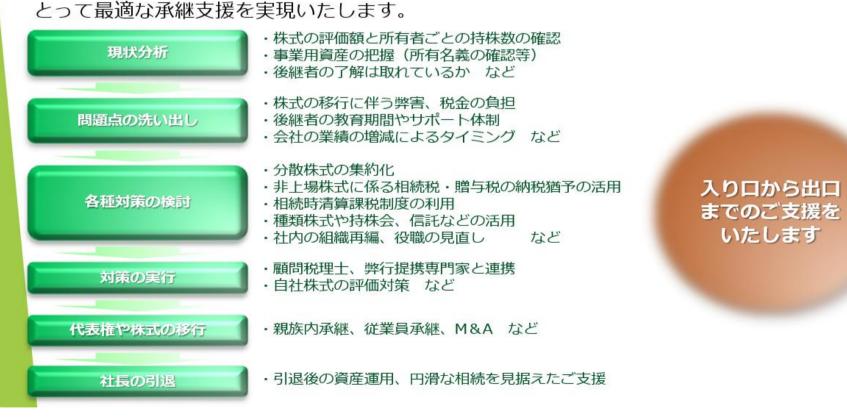
## 人材紹介

お客さまの経営課題を深く理解し、その解決のために必要な人材募集のお手伝いをさせていただきます。弊行並びに人材紹介を行なう弊行提携先企業の幅広いデータベースの中から最適な人材をご紹介し、貴社の事業拡大・課題解決等をサポートいたします。



## 事業承継、M&A

事業承継に悩む経営者様に寄り添い、承継に向けた課題抽出から課題解決、承継完了まで全面的にご支援させていただきます。数多くの取組実績を基にした実例から、各経営者様に とって最適な承継支援を実現いたします。













企業の常備薬さして



経営者の皆さま、一人でお悩み抱えていませんか。 地域に根ざしているからこそ力になれる その想い富山第一銀行に聞かせてください。

●富山第一銀行 https://www.first-bank.co.jp/business/